

2024年3月期第2四半期決算において高い関心が予想される事項

Q1：今期の業績予想に対する進捗度をどのように評価しているか？

当第2四半期連結累計期間においては、ソリューション売上を構成する導入支援プロジェクトの案件規模の大型化ならびに期間の長期化傾向により売上計上の予定時期に偏りが生じ、ソリューション売上は9月までの累計で前年同期比減収となっておりますが、サブスクリプション売上を構成するSaaSの新規顧客の獲得や既存顧客へのアップセル/クロスセル等は引き続き堅調に推移いたしました。

下期には先に述べたソリューション売上を構成する導入支援プロジェクトの検収を予定しております。また、每期見られる傾向ではありますが、不動産会社のビジネスサイクルとして年度の後半にシステム導入が進みやすいことに加え、SaaSの特徴として月を重ねるほど売上は積み上がりますので、例年年度後半になるほど売上も利益も大きくなる傾向にあります。

なお、第2四半期では為替差益が約30百万円発生しておりますが、こちらは締結済みの為替予約の期末時価評価によるものでございます。当社のクラウド・SaaSのサービスインフラ基盤は、主として米国Amazon社の提供するAWS（Amazon Web Services）上で運用しサービスを提供しておりますが、同社との取引は米ドル建であることから、為替変動リスクに備えて、為替予約等を活用しながら費用の安定化を図っております。

Q2：中堅・大手の不動産企業への新規導入が続いているようだが、要因は何か？

コロナ禍からのDX推進の流れに加え、賃貸住宅管理業者の法定義務が定められた賃貸住宅管理業法の施行等、不動産関連領域における法改正により、システムの積極的な活用を通じた不動産会社間の差別化が進む余地が拡大している、という認識が広がってきております。従来はオンプレ版を都度カスタマイズして利用していた不動産会社においても、SaaSの方が法改正に適切にキャッチアップしやすく、都度カスタマイズを重ねていくシステム運用は機動力に欠ける、という声が以前より大きくなってきていると実感しております。

Q3：2023年9月1日付で行った組織改編の意図は何か？

昨今の法改正や制度改定によるビジネス環境の変化を受け、不動産事業者からの引き合いは堅調に推移しております。こうした状況を踏まえまして、9月1日付で当社クラウド・SaaSの開発及びマーケティング・セールス活動のさらなる強化を目的とした社内の一部組織の再編をいたしました。

本再編によりマーケティング・セールスの戦略・企画を行う「ビジネス・ストラテジーグループ」を新設したほか、マーケティングやセールス、導入支援、カスタマーサクセスは「セールス&マーケティンググループ」に集約し、グループ内での各機能を見直して各本部の再編・新設を行っております。また、複雑な業務要件や独自の業務課題を持つ傾向にあるエンタープライズ企業に特化したセールsteamも今回新たに設置いたしました。

今回の組織の再編で、マーケティング・セールスの更なるノウハウの蓄積とともに、より機動的に顧客への提供価値の向上を図ってまいります。

Q4：インボイス対応で具体的にどのような機能を実装したのか？

2023年10月に、消費税の仕入税額控除の方式の新しいルールである、インボイス制度（適格請求書等保存方式）が開始いたしました。インボイス制度開始にあたり、当社の主要な顧客である不動産管理会社においても、事業用不動産の賃貸借、管理物件の清掃・修繕等の委託先からの請求書の受領、不動産オーナー向けの管理報酬・修繕維持費用等の請求書の発行など、影響範囲は大きく、様々な対応が必要となります。

当社では、2023年3月に制度対応への第一弾として賃貸管理システム「いい生活賃貸管理クラウド」に「適格請求書発行事業者登録番号」の入力枠を追加し、2023年7月に第二弾としてインボイス制度に対応した賃貸借契約テンプレートの提供を開始しております。また第2四半期では、9月に第三弾として適格請求書の発行機能を、10月に第四弾で適格返還請求書・立替金精算書の発行機能をリリースしております。

当社としては、SaaSでの対応が期待される領域でビジネスチャンスとなり得ると考えており、今後も標準機能としてのバージョンアップ、追加オプション機能含めて、インボイス制度への対応を進める予定でございます。

Q5：直近のIR活動について知りたい。

2023年6月に[株式会社フィスコから最新の企業調査レポート](#)が発行されたほか、非財務情報の開示として当社で働くメンバー、カルチャー、事業に込める想い等について幅広く情報発信をする[公式 note](#)にて社内の情報を発信しております。

引き続き、当社の事業価値及び内在的価値をより広く知っていただくために様々な情報発信を実施してまいります。

当第3四半期には2023年11月22日（水）に[個人投資家向け説明会](#)も予定しております。当社に関してより深く知って頂く機会にいたしたいと考えております。

以上

【免責事項】

本発表において提供される資料及び情報は、当社グループの経営方針や財務情報をご理解いただくものであり、当社株式の購入、売却等の投資勧誘を目的にしたものではありません。

当資料に掲載している情報については細心の注意を払っておりますが、その正確性、最新性、有用性その他一切の事項に関していかなる保証も行うものではありません。当資料に掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん等があった場合において、そのために生じたいかなる損害に対しても当社は一切の責任を負いません。

当資料に掲載している情報の一部には、現時点における当社の計画、戦略、将来の業績見通しに関する記述を含みます。当該記述は現在入手可能な情報の分析及び経営者の判断に基づくものであり、潜在的なリスクや不確実性を内包しております。将来の業績は経営環境の変化等により、実際の結果と異なる可能性があります。また将来の見通しに関する記述は、発表日以降の事実等に基づいて随時修正または更新されるものではありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 IR 担当

e-mail: ir.info@e-seikatsu.co.jp